



〈編集・発行〉
ソワニエ看護専門学校
〒703-8265
岡山市中区倉田394-3
電話(086)274-6455
ホームページ:
<http://www.soigner-nc.jp>
E-mail:info@soigner-nc.jp
〈発行責任者〉奈木野 佳代



24th grader Capping & candle service

ナイチンゲールより授かったこのキャンドルのような温もりや輝きを患者様に届けられるよう、努力の道を歩み続けたい。「真摯に勉学や実習に励み、その人らしく生を全うできるように患者様に合った援助を行い、笑顔と安心を与える存在になれるよう努力し続けると誓っている。看護師を目指して入学後、半年。あらためてその志を仲間の絆とともに決意できたのではないかと思います。この「誓いの言葉」を礎に病院、診療所、介護施設、在宅での看護実習では能動的かつ自主的な姿勢で患者さんから学び、患者さんを全人的にとらえる看護を学んで欲しい。そして人間の命の尊厳を何よりも大切に、患者の人権を守る豊かな感性を持った看護師に成長して欲しい。

十二月三日、ソワニエ看護専門学校第二十四期生の戴帽式を行った。入学以後、学内で看護学の基礎を学び、いよいよ本格的な病院実習で初めて患者さんに接する看護学生が「看護の道」への誓いを新たにするための儀式である。戴帽・キャンドルサービスの後、本校では他校ではあまり見られない戴帽生自らの考えと総意で作り上げた「誓いの言葉」が斉唱された。以下、紹介する。

「患者様の気持ちに寄り添い、個性性を重視した援助を行うための知識と技術を謙虚な姿勢で学んでいきます。」

「すべての命に対して平等に接していく心を持ち、仲間と手を取り合いどんな困難も乗り越えていきます。」

「私たちを支え見守ってくれる家族、仲間、先生、そして、これから出会うすべての方々に感謝し、この気持ちを大切にしていきます。」

「看護の道」への
誓いを新たに

学校長 木村 高清



学びの和を繋げよう!!

SNC祭

10月12日、13日にSNC祭(学園祭)が開催されました。今年のテーマは「笑顔」。笑顔には、心や体を元気にする効果があります。お世話になっている方に少しでも笑顔になつてもらいたい、学園祭を通して笑顔の輪を広げられたらとの思いでテーマを決めました。

1日目は、映画「この世界の片隅で」を鑑賞しました。日々過ごしている日常がいかに大切なものか、今がどんなに大切かを実感した映画鑑賞となりました。

2日目は、起震車体験や各学年の模擬店、各種催しなどがありました。また2018年7月に起こった豪雨災害への募金活動も行い、充実した2日間となりました。

みんなの笑顔で元気な学園をつくろう

さまざまなイベントで盛り上がりしました

編集後記

今年の12月は、初旬が暖かかったですが急に寒気が襲ってきました。体調管理に苦労した学生も多かったようです。これから1年生は認定試験、2年生は実習、3年生は国家試験が待っています。気を抜くことなく前進のみです!! 学生へのご支援を宜しくお願いします。

副校長 奈木野 佳代

2019年度入試案内

ソワニエ看護専門学校では現在、来年度入学の学生を募集しています。看護師志望の方を、ぜひご紹介ください。現在高校3年生をはじめ、高校、大学・短大卒業の方や社会人、男性も歓迎。資料・願書請求は学校ホームページまたはお電話でご連絡ください。

試験区分	願書受付期間	試験日	合格発表
一般三次入試	2019年 1月28日(月) ~ 2月19日(火)【必着】	2月23日 (土)	2月26日 (火)
一般四次入試	2019年 2月25日(月) ~ 3月12日(火)【必着】	3月16日 (土)	3月19日 (火)

社会人の方が対象となる、専門実践教育訓練給付制度もぜひご利用ください。支給対象者については、お近くのハローワークにご確認ください。

資料請求・お問い合わせ (公財)林精神医学研究所 ソワニエ看護専門学校
☎086-274-6455 HP: <http://www.soigner-nc.jp> 担当:角南(すなみ)・石原

24th grader Capping & candle service



24期生 戴帽式

11月3日、24期生の戴帽式を家族、在校生、来賓の皆さまや教職員が見守る中挙行了しました。

自分たちの戴帽式をどんなものにするのか、選曲や誓いの言葉などクラスで話し合い準備を進めてきました。当日まで何度も何度も練習を行い、時には意見が衝突することもありました。しかし、学生の調整していく柔軟な姿勢や先輩からの叱咤激励もあり、本番は全員で声を合わせ誓いの言葉を述べてることが出来ました。

事務 石原 公美子

24期生 誓いの言葉

私たちがソワニエ看護専門学校24期生は、9月に初めての実習を終えました。そこで、自分の目指したいと思える看護師に出会い、看護師とは患者様に笑顔と安心を与える存在であることを学びました。戴帽式を迎えた今、私たちは誓います。

一患者様の気持ちに寄り添い、個性を重視した援助を行うための知識と技術を謙虚な姿勢で学んでいきます。

一すべての命に対して平等に接していく心を持ち、仲間と手を取り合いどんな困難も乗り越えていきます。

一私たちを支え見守ってくれる家族、仲間、先生、そして、これから出会うすべての方々に感謝し、この気持ちを大切にしていきます。

ナイチンゲールより授かったこのキャンパスのような温もりや輝きを患者様へ届けられるよう、努力の道を歩み続けます。



1年生 戴井 亜弥子

秋の深まりを感じながら、戴帽式を迎えることが出来ました。

式では、勉強と準備の両立から息つく暇も無い毎日でしたが、充実感と達成感があり、忘れられない青春の1ページとなりました。最善の準備をして挑もうとする個々の思いから、ぶつかり合うことも有りましたが、同じ目標に向かい仲間意識に変え、乗り越えました。そして、これらの経験が人格、知識、技術を兼ねた看護師になる上での、豊かな人間味に繋がるように思いました。当日を迎えたい理想の看護師像を胸に抱き、未来に踏み出した事が嬉しかったです。

戴帽式を終えて、クラス全員の看護への意識が一層高まり、団結力や協調性が強くなりました。専門的な学習や実習が増え、時には心に余裕がなくなってしまうかもしれませんが、今しか、今の気持ちを忘れず、同じように頑張る仲間と共に手を取り合いながら、奮励努力していきます。



2年生 成亥 烈

私たち2年生は11月に老年看護学実習1に行き、高齢者の生活の援助を中心に学びを深めてきました。

実習が終わったからといって落ち着くわけではなく、あと数少ない座学がありテストラッシュです。年が明けると、成人看護学実習1があり、続けて各論実習に行きます。これからバタバタしたり、不安がたくさん出てくるかもしれませんが、23期生らしくクラスみんなで助け合って2つのことを確実にクリアして成長していけるように頑張っていきたいと思えます。



祝賀会

Celebration Party

戴帽式の後は先輩たちが準備をした祝賀会が行われました。直前まで実習に行っていた2年生・3年生ですが、1年生のために、準備を行い協力し、盛大な祝賀会となりました。



3年生 小原 生翔

3年生は11月下旬に各論実習が終了し、残す行事もよいよ少なくなってきました。実習で指導していただいた看護師・病棟スタッフの皆さまに感謝の気持ちでいっぱいです。国家試験まで残り少し、焦りと不安を強く感じています。今は教室や図書室、会議室を使用し、みんなで国家試験勉強を頑張っています。膨大な学習量で減りそうになりますが、ここまで一緒にやってきた仲間たちと協力し、団結しながら国試に向けて頑張ります。

